

KAORU
&
HINA





こんな顔だからとサングラスをかけたら
余計に危ない方向に向かってしまった。
この手招きに誰か応じて欲しいと願っている。



薫に太陽の下は似合わない。
だけどサングラスをかけてみたかった。
悪いヤツじゃあないんだ。



薫はヒトガタなのだから
何かを考えているわけではないのだけれど
何を考えているのか解らないというイメージが拭えない。



実は不器用なだけのイヤツなんだと思う。
何か企んでいるようにしか見えないのは.....
気のせいじゃあないとも思うのだけれど。



薫のこういう表情に惹かれる。
なんだか寂しげで、儚げで
そのガラスの瞳に映るものを知りたいと思う。



薫に心はないのだけれど
だけど打ち解けたり
親しい誰かを作ることが得意とは思えない。



火儼と薫

小さくても火儼は薫に寄り添える気がしたんだ。

髪形を変える



薫に「甘さ」を求めてみた。
結果的にこうなった。
サングラスは気に入ってくれたようだ。



ヒトガタなのだ。
何かを話し合うわけではないと思う。
だけど火難は火難として
薫の傍にいてくれる。



そんなものを考え出したら
きっと心が潰れてしまう。
だからヒトガタは何も考えなくてもいいんだ。
この先は、見る人が感じてくれたら
きっと
それが最善の答えなのだと思う。

KAORU
&
HINA



KAORU
&
HINA



KAORU
&
HINA









撮影対象となった人形

今回の撮影対象になった人形の紹介をさせていただきます。

Dream of Dollというメーカーのキャスト製球体関節人形

DreamHead Ver.4 + D.O.I.ボディ

我が家での呼び名は『薫』

身長 : 約70cm

ヒトガタ・画像Ⅳにて主に撮影対象となっている人形と同一のものです。

R. M. L. というメーカーの球体関節人形

素体については詳細不明

我が家での呼び名は「火雛（HINA）」

私がカスタム&メイクを繰り返しているため少年設定で固定している。

身長 : 約40cm

ヒトガタ画像Ⅰに出てくる小さい方の人形と同一のものです。

ヒトガタ画像・V（改）

<http://p.booklog.jp/book/28783>

著者：猫屋雑猫

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/nekoyazathuneko/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/28783>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/28783>